

Dentalstaff Mirai Project News

DH Pro. セミナー 第4回 9/11 を開催

9月11日に開催されたDH Pro.セミナーでは、中間期確認テスト(筆記、シャープニング、SRP)を行いました。

今まで習ったブロックの復習&再確認する事の大切さ、より臨床に繋げるため必要と感じ実施しましたが、「やっぱりテストして良かった〜」と思いました。何よりテストに向けてトレーニング量が増えたこと、日々仕事が楽しいと思うには、していることが成果として表れ、自信が持てることはやりがいにもなっていきます。テスト、緊張したと思います。でもこの緊張する!って成長することにおいて本当に本当に大切な事だと。。症例もラストスパート、一緒に頑張っていきましょうね(^o^)

DH PRO. セミナー講師 山崎 瑞穂

DH Pro. セミナー
第2期 開催のご案内

DH Pro. Seminar
Professional & Prosperity

第2期 season2017

- | | |
|-----|-----------|
| 第1回 | 6月 11日(日) |
| 第2回 | 7月 2日(日) |
| 第3回 | 8月 6日(日) |
| 第4回 | 9月 3日(日) |
| 第5回 | 10月 1日(日) |
| 第6回 | 11月 5日(日) |

全6回コースです。参加費やカリキュラムなど詳細は現在検討中です。お問い合わせは岡山県保険医協会 ☎(086) 277-3307 まで。

DH Pro. セミナー講師
山崎瑞穂先生による
コラムのコーナー

山崎DH による SRP ワンポイント☆アドバイス



DH Pro. セミナー第1期も後半になりました。「教え足りない。。。」それが正直な私の気持ちです。マネキンに付けている顎模型と実際の患者さん(口腔粘膜、歯など)とリンクさせながら指導しています。いくら縁下歯石が除去できたとしても患者さんにお痛みを与えてしまってはいけません。(マネキンは痛いとは言えないです...)一番考えられることは、「刃先が根面から離れてしまうこと」ではないでしょうか? 図1

縁下歯石を除去する時は、ブレード、主にトゥ(先2~3mmのエッジが要)を意識します。しかし逆にトゥを意識するあまりヒールが開いてしまうと歯肉も押しひろげ、ポケット内壁を傷付け根面にも傷が入りダメージを与えてしまいますので十分注意が必要です。刃先が浮かないようにするためにはできるだけフェイスを根面の方へ傾けて(0°挿入)常に暗視下でのブレードがどのような向きになっているか、根面に沿っているかを考えながら行うことです。また歯の中心つまり歯軸方向に側方圧をかけます。図2

皆さんもよくご経験があると思いますが、動揺度の大きい歯ほどSRPは困難で歯の中心に側方圧をかけたいけど、かけると歯が動いてしまい抜けそうになるとそれ以上できないとストップをかけます。SRPで大事な事はこの側方圧です。固さや歯石の沈着状態によって側方圧の強弱、ストロークの幅はショート、ロングなど変化します。レストはなるべく広い範囲で1ヵ所に集中しない方が患者さんへの負担も軽減されます。レストは総合バランスをとるためであり、レストに力が加わる=不安定であるということをお頭にしておく必要があるかと思います。

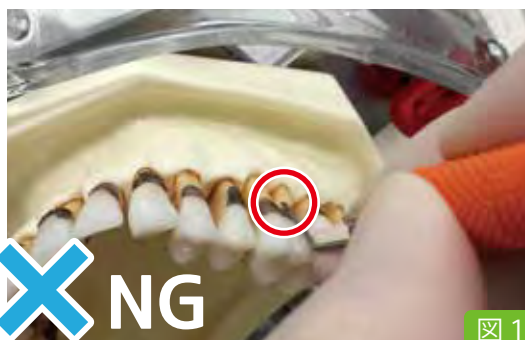


図1

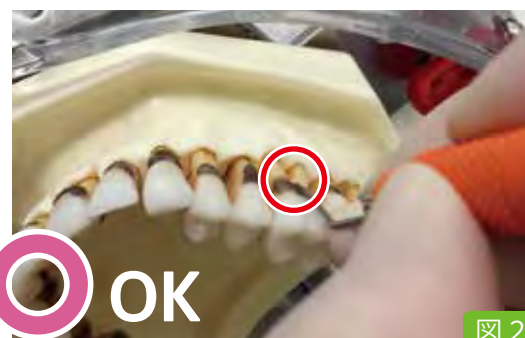


図2

10月10日(月・祝) | 第5回 頑張っている歯科衛生士への応援メッセージ講演会

詳細は同封のチラシをご覧ください